

貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

東京都北区王子5丁目5番1号

名旺商事 株式会社

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	822,259	流動負債	771,257
現金及び預金	27,292	支払手形	16,313
売掛金	793,546	買掛金	748,554
前払費用	1,419	未払金	3,513
		未払費用	234
		未払法人税等	1,338
固定資産	13,187	未払消費税等	768
(有形固定資産)	137	賞与引当金	533
建物	97		
車両運搬具	0	負債合計	771,257
工具、器具及び備品	39		
(無形固定資産)	50	(純資産の部)	
電話加入権	50	株主資本	64,189
(投資その他の資産)	13,000	資本金	20,000
関係会社株式	10,000	利益剰余金	44,189
関係会社出資金	3,000	利益準備金	5,000
		その他利益剰余金	39,189
		別途積立金	20,000
		繰越利益剰余金	19,189
		(うち当期純利益)	12,239
		純資産合計	64,189
資産合計	835,446	負債及び純資産合計	835,446

※第26期

個 別 注 記 表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
子会社株式及び関連会社株式……………移動平均法による原価法
- (2) たな卸資産の評価基準及び評価方法
該当事項はありません。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
- ① 有形固定資産(リース資産を除く)……………定率法
なお、平成19年3月31日以前に取得したものについては、償却可能限度額まで償却が終了した翌年から5年間で均等償却する方法によっております。
- ② 無形固定資産……………該当事項はありません。
- ③ リース資産……………該当事項はありません。
なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年3月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
- (4) 引当金の計上基準
- ① 貸倒引当金……………債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率による計算額を、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
- ② 賞与引当金……………従業員に対して支給する賞与の支出に備えるため、支給見込額に基づき、当事業年度に見合う分を計上しております。
- (5) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項
消費税等の会計処理……………消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額	2,451 千円
(2) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務	
短期金銭債権	729,104 千円
短期金銭債務	<u>2,571 千円</u>
合計	<u>731,675 千円</u>

3. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

営業取引による取引高

売上高	1,565,498 千円
支払賃借料	12,105 千円
経営指導料	1,920 千円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 発行済株式に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	増加	減少	当事業年度末
普通株式(株)	400	—	—	400

(2) 自己株式に関する事項

該当事項はありません。

(3) 新株予約権に関する事項

該当事項はありません。

(4) 配当に関する事項

当事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項

決議	株式の種類	配当金の総額	1株当たり配当額	基準日	効力発生日
平成23年6月28日 定時株主総会	普通株式	115,000 千円	287,500 円	平成23年3月31日	平成23年6月29日

5. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額 160,473 円 70 銭

(2) 1株当たり当期純利益 30,599 円 67 銭

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎

損益計算書上の当期純利益	12,239 千円
普通株主に帰属しない金額	— 千円
普通株式に係る当期純利益	12,239 千円
普通株式の期中平均株式数	400 株

6. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。